



こんにちは ぎぶ さとる です

**プロフィール**  
 沖縄県南城市出身、  
 趣味、読書、散歩、水泳  
 区議5期 区議団幹事長、  
 議会運営委員会副委員長、  
 都市整備委員、防災震災  
 特別委員



生活・法律相談

相談員

野口 景子 弁護士  
 城北法律事務所  
 ぎぶ さとる  
 豊島区議会議員

1月17日(火)

午後 6:30~

ぎぶ さとる事務所 ☎ 3910-7691

どこで 巣鴨5-10-3

予約制です。事前にお電話ください。

# コミュニティバスの導入を求める陳情

## 公明、都民ファーストの会・民主、自民、立憲としまが継続審査

駒込在住の区民から「豊島区にコミュニティバスの導入を求める陳情」が提出され、11月29日、都市整備委員会で審査されました。その概要を報告します。

外国人客を呼び込むツール

コミュニティバスの導入を

この陳情は、①駒込地域

は坂が多く、駒込駅、巣鴨駅へ行くにも坂を登らなくてはならず、高齢者などにとっては、区役所、大塚病院など公共施設に出かける際、大変不便である。②隣の北区、文京区では、コミュニティバスが駒込駅と周辺に接続している。③池袋駅周辺だけ回遊しているイクバスは、この3年間1億数千円の赤字を出し続けている。以上のことからイクバスに多額の税金を投入するのではなく、区民と高齢者にやさしいコミュニティバスの導入を求めるものです。



入を求めらるるのです。

外国人客を呼び込むツールとして導入したものであります。乗客が乗っていない、ガラガラのイクバスを区民が見て、億単位の赤字をだしつつけたら、不安に思うのは至極当然なことです。

2019年 度は、イクバスにイニシャルコストとランニングコスト合わせて総額5億円以上もつぎ込みました。当初、イクバスの乗客は1日1100人、月に33000人の乗客を想定し、年間180万円の黒字を見込みました。この3年間、実際に目標を達成した月はありません。そのため赤字を補填するため、2020年度は補正予算で1億4465万円余を計上し、合計で2億132万円となり、運行経費は当初予算の約3・6倍に膨らみました。その後は、毎年当初予算で、1億数千円余を



しかも、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しがつきません。今、求められているのは新型コロナウイルス感染症と物価高騰から、区民のいのちとくらしを守り、交通不便地域の高齢者など区民の生活の足を確保することです。

大型開発、ハコモノ優先 日本共産党区議団は、これまで高野区長の訪日外国人や観光客を呼び込む街づくり、文化やにぎわいを口実に池袋駅を中心とした

特定整備路線の進捗状況 区は、平成19年から平成22年度にかけて、コミュニティバスの導入を本格的に検討したとしています。また「特定整備路線の進捗などを鑑み、区民の足を確保する観点で、引き続き検討を進めている」と説明しましたが、巣鴨・駒込間の補助81号線の進捗状況は、用地取得状況が32%でありま

す。いつ整備が完了するのかわかりません。事実上、導入しない、と言っていることと同じであります。

さらに、東池袋一丁目市街地再開発事業において、区は「イクバスの車庫スペースなどの運行拠点となる場所や整備」と言っており、今後多額の税金が、イクバスのために投入されることになりかねません。イクバスにこれだけ多額の税金を投入するのなら、本気でコミュニティバスの導入に踏み切るべきであります。

委員会で審査では、公明、都民ファーストの会・民主、自民、立憲としまは「安全で安心できる街づくりを進めるために区民と高齢者に優しいコミュニティバスの導入自体は、全く同意する」「特定整備路線の基盤整備の進捗状況を含めて」「願意は、とてもよく分かるけど」などと言いつつ継続審査を主張しました。無所属の会と日本共産党は採択を主張しましたが、採決の結果、賛成少数で継続審査となりました。

区議会は、来年4月に改選になります。今議会で継続審査になりましたので、このままだと事実上、審議未了、廃案となります。継続審査にした公明、都民ファーストの会・民主、自民などに区民の厳しい審判を下そうではありませんか。

区議会は、来年4月に改選になります。今議会で継続審査になりましたので、このままだと事実上、審議未了、廃案となります。継続審査にした公明、都民ファーストの会・民主、自民などに区民の厳しい審判を下そうではありませんか。

